

永露さんがこれまでに製作してきた  
ハワイアンジュエリーの一部



ブレインストーム「クラウドナイン」

## ハワイアンジュエリー

### ラインをスタート

サーフ系ブランドを卸販売するブレインストーム（東京、電話03・3633・5573）

が今春から本格販売するユニセックスアクセサリーブランド「クラウドナイン」は、ハワイアンジュエリー（HJ）ラインをスタートする。HJの手彫り職人、永露浩司さんが同ブランド向けにデザインする14Kのリングやペンダントトップ、バングルなどを受注生産する。

クラウドナインは15年夏にスタート。貝や天然石、ビーズなどを使った海の匂いを感じられるアクセサリーを揃える。ブレスレットやアンクレット、ネックレスなどがあり、価格帯は800～7500円。今春からカジュアル専門店などで販売を始める。

HJラインを手掛ける永露さんは、ハワイでHJ製作の修行を積み、伝統的な製法に基づき、手彫りで製作できる数少ない日本人だ。現在、ハワイにシ

ュエリー工房を持ち、OEM（相手先ブランドによる生産）にも対応している。

HJに用いられる伝統的な柄は、オハナ（花）、マイル（葉）、スクロール（波）と呼ばれる3種類が基本だが、クラウドナインは波の柄を中心とする。イエローゴールドやホワイトゴールド、ピンクゴールドのリング（10万円～）、ペンダントトップ（4万円～）、バングル（30万円～）がある。

HJラインはこのほかに、ハワイの先住民が守りとして身につけていたマッコウクジラの歯を削って作るペンダント（5万円～）やハワイで若者を中心に人気が高まっているというゴールドフィルドで作るワイヤークセサリー（1万円～）などもある。

◆「激変市場を生き抜く・リージョナルチェーン店の模索」は休みました。